

はじめに

佐賀県衛生薬業センターは、佐賀県の公衆衛生の向上及び薬業の振興を図るため、微生物、食品、環境、医薬品等に係る試験検査・調査研究を行う中核検査研究機関として、また、健康・衛生分野の県内唯一の行政検査機関として検査・研究業務に取り組んでいます。

平成 29 年度は、感染症情報センターシステムのホームページのリニューアルを実施し、さらに分かりやすい情報の発信に努めました。

最近の事例では、麻しんの流行やびわ種子粉末から高濃度のシアン化合物が検出された事案等、保健・衛生・環境分野にかかる健康危機事象は広範囲に及びますが、当センターでは、これら危機・リスク管理に対応(365日・24時間即応)できる体制を確立するために、国・他県市の機関・大学等の教育機関との連携を深めながら、高度な技術を有するスペシャリストの養成、技術の継承を担保し、所内の多種多様な技術者によるチーム検査の実現を目指しています。

本所報は、日々の業務に直結したもの、職員が研究した報告書など平成 29 年度の調査・研究結果及び業務実績を取りまとめたものです。

ぜひ、ご一読いただき、忌憚のないご意見をいただければ幸いです。

最後になりましたが、今後とも当センターの業務並びに研究事業の推進にご支援、ご指導を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成 30 年 11 月

佐賀県衛生薬業センター所長 石橋 博